

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

資料5

＜基本方針1＞ 豊潤な食の魅力を最大限発揮し「旨いものを食べるなら京丹後」を実現します

【重点・優先】

最優先＝赤 優先＝オレンジ

基本戦略		主なアクションプロジェクト	取組主体				市関係課	関係団体	アクションプラン(事業、取り組み)		実施年度				
			業者	団体	市民	行政			事業名	事業概要	R5	R6	R7	R8	R9
①多種高品質なフルーツを前面に押し出し、年間を通した誘客につなげます。	1	フルーツの6次産業化(フルーツトレイル、フルーツ狩り×宿泊プラン、旬のフルーツ・ランチ・デザート提供など)の促進	◎	○		○	観光振興課	田園紳士	京丹後フードトレイル創造事業	網野町浜詰から久美浜町甲山までの間に建ち並ぶ、果樹の直売所を活かした観光の魅力づくりを創出するため、5店舗の店先で、旬のフルーツを使ったジュースやパフェなどを提供する「フードトレイル(フルーツトレイル)」を実施。	○	○			
	2	旬のフルーツに特化したPR展開	◎	○		○	観光振興課		京丹後食のふるさとづくり事業	FM京都「αステーション」で、フルーツトレイルを紹介するスポットCM(40秒)を実施し、「フルーツのまち」としてのイメージ定着を図る。	○	○			
	3	フルーツ供給体制の充実	◎	○		○	観光振興課	観光公社	フルーツリゾート促進事業	京丹後市内のフルーツ直売所、道の駅等13ヶ所で京丹後産のフルーツを購入する際に利用できる1,000円分のモバイルクーポンをプレゼントする「京たんごフルーツキャンペーン」を実施。	○	○			
							農業振興課	京丹後市果樹振興協議会	地域農業ブランド推進事業	近年、果樹農業者の高齢化に伴い、離農・廃園が増加傾向にあり、このままでは果樹園地面積が減少する可能性がある。そのため、「果樹の新規担い手の確保」、「果樹研修の充実」、「果樹園地の拡大・承継」に向けた支援をし、本市の果樹産地の生産基盤を強化する。	○	○	○	○	○
②四季折々の農産物、水産資源の“地産来消”を促進し、「味わう×体験する」観光を推進します。	4	活イカ、丹後とり貝やカキといった旬の魚介類の活用	◎	○		○	観光振興課	観光公社	活イカブランド化プロモーション	閑散期対策およびかきに次ぐ食材として「活イカ」に注目。大手OTAじゃらんの媒体を活用しPRを行い、宿泊客増加を目指す。	○	○	○	○	○
							海業水産課	京都府漁協、北丹水産物商業協同組合、観光公社	海業推進事業「地域水産物販路拡大支援事業補助金」	磯焼け要因のムラサキウニを駆除目的で漁獲し、中浜漁港内で畜養し活用を目指す養殖試験を丹後町の漁業者、観光公社、旅館等と府海洋センターの専門員が連携して実施。	○	○			
	5	お宿の畑収穫体験や農家とのコラボ	◎	○		○	観光振興課	観光公社	企画・販売事業	オーガニック野菜の収穫体験など体験メニューを増やし、観光コンテンツの充実を図ることで観光客を誘客する。	○	○	○	○	○
	6	浜買い体験など新鮮な魚介類の販売	◎	○		○	観光振興課 海業水産課	観光公社	広告宣伝事業 活イカブランド化プロモーション	・「鮮魚・海産物」情報を観光公社HPに掲載、「間人ガニ」「久美浜かき」の提供宿やお土産店を掲載したパンフレット・リーフレットの作成、配架。 ・「活イカ」の安定した流通・供給体制の確立、提供店の拡大、PRの強化。	○	○	○	○	○
	7	日本酒の積極的な活用・発信	◎	○		○	観光振興課	京丹後市美食都市研究推進会	たんちよす普及事業「とつぷりTANGOを味わう会」	峰山酒造組合の5社(蔵)と市内料理人7人が協力し、日本酒とたんちよすのペアリングをコース料理として提供。	○				
							観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	観光公社HPに、特集記事「日本酒女子旅 酒造めぐりと出会い旅」を掲載し、5社(蔵)の情報発信による誘客を図る。	○	○			
		昼食プランの提供販売	◎	○		○	観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	観光公社HPに、日帰り昼食プランに特化したページを作成。WEB広告からページへ誘導し、誘客を図る。		○	○	○	○

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

③「食のまち」の機運を醸成し、豊潤な食材の魅力に磨きをかけ国内外に発信します。	8	料理人と生産者等異業種交流による技術研鑽と食のまち機運醸成の促進	◎	○		◎	観光振興課	京丹後市美食都市研究推進会	たんちよす普及事業「とっぷりTANGOを味わう会」	峰山酒造組合の5社(蔵)と市内料理人7人が協力し、日本酒とたんちよすのペアリングをコース料理として提供。	○				
							農業振興課	京丹後産食材ブランド推進会	京丹後食のふるさとづくり事業	「食」をテーマに市内外の料理人が協働することにより、市内外で「食のふるさとづくり」を行った。具体的には本市産食材の新たな販路開拓及び流通促進を図ることを目的として、市外料理人を対象とした農林水産物の生産現場等視察ツアーの造成に向け、モニタリングツアーを実施。	○				
③「食のまち」の機運を醸成し、豊潤な食材の魅力に磨きをかけ国内外に発信します。	9	旬の食材をテーマにした料理の発信	◎	○	○	◎	観光振興課	京丹後 宿 おかみさんの会	まごわやさしいこ「朝食プラン」	“まごわやさしいこ”をテーマに、地元を中心とした旬の食材をバランス良く取り入れた、体に優しい食事を提供。SNSを活用し発信することで普及を図る。	○	○			
							観光振興課		美食都市のまちづくり推進事業	「美食都市アワード2024」受賞を契機とし、美食都市「京丹後」のシティプロモーションを市内外に展開し、認知度を高め、誘客を図る。		○	○	○	○
							農業振興課		京丹後食のふるさとづくり事業	本市産食材は関西圏を中心に全国に流通しており、本市産食材を使用している飲食店が数多くある。そうした飲食店を京丹後の魅力発信拠点「食のふるさと」として周知することで、本市産食材の認知度と価値の向上及び販路拡大を目指すため、店舗の掘り起こしを行い、リスト化してHP等で発信していく。	○	○	○	○	○
④京丹後の旬の味覚を堪能できる食事処・土産物販売店等の充実に取り組みます。	10	旬の食材を活用した料理の提供店拡大	◎	◎	○	◎	観光振興課	観光公社	「海の京都 旬の食材フェア」	京都府が実施する「海の京都 旬の食材フェア」の参加店舗拡大及びPR等の協力。	○	○			
							観光振興課	観光公社	広告宣伝事業 活イカブランド化プロモーション	「鮮魚・海産物」情報を観光公社HPに掲載、「間人ガニ」「久美浜かき」の提供宿やお土産店に掲載したパンフレット・リーフレットの作成、配架。 「活イカ」の提供店の拡大、PRの強化。	○	○	○	○	○
	11	旬の食材を活用したお土産品・加工品の開発と販売拡大	◎	◎	○	◎	海業水産課	漁業者、京都府漁協、北丹水産物商業協同組合	海業推進事業「地域水産物販路拡大支援事業補助金」	海藻類や地域水産物の新たな加工品製造。	○	○			
							観光振興課	観光公社	観光PR商品企画事業	観光PR商品として、市内に数多くあるシンボルや観光スポット等をパッケージにデザインした京丹後産緑茶のティーバッグ商品を制作、お土産品として販売。	○	○			

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

＜基本方針2＞ 多彩な“人”の魅力を観光価値化し「何度でも訪れたい京丹後」を創出します

【重点・優先】 最優先＝赤 優先＝オレンジ

基本戦略		主なアクションプロジェクト	取組主体				市関係課	関係団体	アクションプラン(事業、取り組み)		実施年度				
			業者	団体	市民	行政			事業名	事業概要	R5	R6	R7	R8	R9
①ビーチでのアクティビティやイベントを充実させ、年中「人」が集うビーチづくりを進めます。	12	ビーチを活用した、キャンドルナイトやビーチサウナ等のイベントの充実	◎	◎	○	◎	観光振興課	夕日ヶ浦観光協会	「キャンドルナイト」 「夕日の丘マルシェ」	・キャンドルナイト:「夕日の丘」 「ビーチブランコ」周辺のライトアップイベント ・夕日の丘マルシェ:「夕日の丘」で繰り広げるフードマルシェ ※ライフセービング大会同時開催	○	○			
	13	シーカヤック、SUP、ダイビング、釣り等のマリンアクティビティを推進	◎	◎		○	海業水産課	漁業者 スキューバダイビング事業者	海業推進事業「海業振興事業補助金」	竹野漁港を中心としたスキューバダイビングの拠点づくりを進めており、国等補助金を活用し、施設整備を実施するとともに、市内他地域のダイビングスポットについて調査を実施した。	○	○			
							観光振興課	観光公社	幹旋等事業	シーカヤック、SUP等を体験コンテンツとしてホームページ・観光パンフレット等でPR、予約受付(代理販売)。	○	○	○	○	○
	14	春・秋・冬の魅力的な映像発信	○	◎		◎	観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	四季に応じた魅力的な映像を制作し、国内外に京丹後市の良さをPRすることで観光客の誘客を図る。	○	○	○	○	○
②「人」を介して、森・川・海や産業、社会活動等の魅力を掘り起こし、観光資源化します。	15	里山・里海資源による観光商品づくり	◎	○	○	○	観光振興課	観光公社	グリーンベルト観光価値創造事業	モニタツアー3プラン実施。 ①Eバイク周遊型プラン: 令和5年10月17日(火)～10月18日(水) ②親子体験プラン: 令和5年10月21日(土)～10月22日(日) ③ジン・蒸留+周辺植物プラン: 令和5年11月4日(土)～11月5	○				
	16	eバイクを活用した周遊観光の推進	◎	○		○	観光振興課	観光公社	グリーンベルト観光価値創造事業	モニタツアー実施。 Eバイク周遊型プラン: 令和5年10月17日(火)～10月18日(水)	○				
							網野市民局	地域おこし協力隊		eバイクレンタサイクル、観光事業者へのeバイクリース。	○	○			
							観光振興課	京丹後市バイクリングクラブ協議会	山と海と大空をつなぐ京丹後サステナブルツーリズム拠点創設事業	eバイクによる国定公園内サイクリングツアーの提供体制の整備による滞在型観光地づくりを推進。eバイクレンタルサービス「京バイク」の予約アプリの運用拡大を図る。	○	○			
	17	里山文化案内人等ガイドの養成	○	◎	◎	◎	観光振興課	観光公社	里山文化案内人養成事業(モニターツアー等)	①里山文化案内人2期生養成講座(全7回)実施 ②里山文化案内人1期生養成 ステップアップ講座	○	○			
	18	産業、社会活動等に関するガイドの養成	○	◎	◎	◎	観光振興課	京丹後 宿 おかみさんの会	宿泊サービス向上事業	宿泊サービスの向上、宿泊業の高付加価値化への取組として、まちの魅力を再発見とともに、自らが観光コンテンツとして磨き上げ、観光客に紹介するため、「まち歩き」を通して、産業や文化等に触れ、学ぶ活動を実施。	○	○			
							観光振興課		海岸清掃セミナー運営事業	海岸清掃の実施方法について、対象者や場所に応じた技術講習会を開催。観光とSDGsを組み合わせた新たな旅の価値創造による持続的な観光地を目指す。	○	○			

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

③「健康長寿」を最大限活かし、ヘルス&ウェルネス観光を確立します。	19	ジオトレッキングや長寿食を活かしたヘルスツーリズムの推進	◎	◎	○	◎	観光振興課	観光公社	Kyoto Health Resort 京丹後推進事業	・神姫観光バス主催「百寿人生レシビ体感プログラム」ツアー 令和5年5月13日(土)～5月14日(日) ※2日間合計34人 ・2023年「日本ヘルスツーリズムアテンダント講座」兼「健康運動指導士・健康運動実践指導者更新講習」IN京丹後 ※参加者32人 令和5年6月30日(金)～7月1日(土) ※エクスカーショ7月2日(日) ・大阪観光局、京都府立医大、京丹後市、京丹後市観光公社4者での連携協定締結 令和5年9月26日(火)	○	○	○	○	○
	20	スポーツイベント開催による宿泊促進	◎	◎	○	◎	観光振興課	観光公社	宿泊等斡旋推進プロジェクト	・R5全日本学生カヌー長距離選手権大会への参加大学の宿泊手配をサポート(5月) ・丹後100kmウルトラマラソン参加者向けツアー、宿泊斡旋をJTBとの連携のもと一般販売(9月)。	○	○	○	○	○
④スポーツ施設を活用したスポーツ大会や合宿の誘致・開催のほか、企業、大学等と連携したビジネス観光を推進します。							観光振興課	夕日ヶ浦観光協会、浜詰区、観光公社	全日本ライフセービング種目別選手権大会	実行委員会による大会開催と参加者の宿泊あっせんをサポート 全日本ライフセービング種目別選手権大会の開催(R7年6月21日、6月22日開催)		○	○		
							生涯学習課 スポーツ推進室	各実行委員会	全日本カヌーマラソン選手権 SUPジャパンオープン 丹後100kmウルトラマラソン 丹後大学駅伝 全国高等学校カヌー長距離選手権大会	地域特性を活かしたスポーツ大会等を通じて、京丹後の魅力を発信するとともにスポーツによる交流とスポーツ観光を促進する。	○	○			
	21	スポーツ大会・合宿の誘致による宿泊促進	◎	◎	○	◎	観光振興課		観光業等活性化推進事業補助金	町の活性化及び交流人口の拡大に寄与する各種大会等(スポーツ大会、イベント等)を主催する団体に対し補助金を交付する。	○	○			
	22	MICE、ゼミ受入れやワーケーション等ビジネスユース推進	◎	○		○	観光振興課	観光公社	自然あふれるビジネスモデル事業	・丹後リビングラボ(京丹後市自然あふれるビジネスモデル創造事業)やANAグループとの連携による企業視察、研修の企画造成、受け入れ実施。 ・京都外国語大学内、コミュニティエンゲージメントプログラムの企画、受け入れ実施。 ・京都産業大学におけるツーリズム論講義内で京丹後の魅力をPRし、新規開拓に取り組む。	○	○			

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

＜基本方針3＞ 多種多様な“文化資源”を活かし「なつかしい日本のふるさと・京丹後」を創造・発信します

【重点・優先】
最優先＝赤 優先＝オレンジ

基本戦略		主なアクションプロジェクト	取組主体				市関係課	関係団体	アクションプラン(事業、取り組み)		実施年度				
			業者	団体	市民	行政			事業名	事業概要	R5	R6	R7	R8	R9
①多様な史跡、文化財を活かした「文化観光」に取り組みます。	23	史跡、神社等の観光活用	○	◎	○	◎	文化財保存活用課		京丹後歴史文化めぐりマップの導入・発信	京丹後市文化財保存活用地域計画に示した市の歴史文化の特徴、ストーリーの周知を図ることを目的として、WEB上に関連文化財群を示したデジタルマップを作成し、市民や市外からの来訪者へストーリーの周知と関連文化財群への周遊を促進する。	○	○	○	○	○
	24	経ヶ岬灯台(周辺含む)の観光活用	○	◎	○	◎	観光振興課	舞鶴海上保安部 経ヶ岬灯台保存会 宇川加工所	「経ヶ岬灯台」保存活用	経ヶ岬灯台一般公開 経ヶ岬灯台遊歩道の維持管理・経ヶ岬コミュニティセンターの活用	○	○			
②豊富な伝説や伝承を活かして歴史を探索するコンテンツづくりを進めます。	25	伝説・伝承などの歴史文化のストーリーの観光活用	◎	○	○	○	観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	古墳ツアーの実施など、歴史文化を新たに観光活用するとともに、観光PR商品として、市内に数多くあるシンボルや伝承等をパッケージにデザインした京丹後産緑茶のティーパック商品を販売。	○	○			
	26	地域の祭りや催事の観光活用	○	◎	◎	◎	観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	観光庁公募、インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業補助金を活用し、地域の伝統的な祭り「丹後ちりめん祭り」にあわせてインバウンド向けモニターツアーを実施。海外観光客向けに着物の魅力をPRするとともに、着物をテーマにしたツアー造成に取り組む。	○				
							観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	地域の祭りや催事について、SNS等で情報発信する。		○			

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

＜基本方針4＞ SDGsに対応した「持続的で環境にやさしい観光地・京丹後」を推進します

【重点・優先】最優先＝赤 優先＝オレンジ

基本戦略		主なアクションプロジェクト	取組主体				市関係課	関係団体	アクションプラン(事業、取り組み)		実施年度				
			業者	団体	市民	行政			事業名	事業概要	R5	R6	R7	R8	R9
①本市の大切な資源であるビーチを、訪れる側、受け入れる側が一緒になって保全する取組を進めます。	27	観光客とともに取り組む海岸清掃の推進	◎	◎	◎	◎	観光振興課	京丹後 宿 おかみさんの会	未来earthクリーン事業	観光宿泊客自身による海岸清掃を促進する事業。旅の思い出と社会貢献の達成感を満たす観光SDGsを提供し、観光地としての付加価値向上を狙うもの。	○	○	○	○	○
							観光振興課	海水浴場開設者	ワンハンドビーチクリーン	京丹後市内の海水浴場を訪れた観光客や地元の方々に、片手で持てる程度のゴミの回収を依頼し、海や社会へ貢献したという達成感を味わっていただき、海水浴場来訪者の満足度を高めるもの。	○	○	○	○	○
							観光振興課	観光公社	「京丹後×ANA」	ANAグループ社員向けに「海ゴミから考える豊かな暮らしとは」というテーマでセミナーの開催と市内ビーチクリーンイベントに参加するツアーを実施。	○				
	28	ブルーフラッグ認証の取得検討	◎	○	○	○	観光振興課		ブルーフラッグ認証取得検討	地元住民や事業者、海水浴場開設者等とともに検討を進める。タリヶ浦海水浴場で開催されるライフセービングの大会を通じて、関係者の機運を高める。	○	○			
②「山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク」を活用し、食、体験、学びが融合した観光を進めます。	29	ジオパークを活用したツアー、トレッキング、イベント等の推進	◎	◎		○	観光振興課	観光公社	観光コンテンツ・キャンペーン企画開発(ツアー企画・開発)	・全但バス:「京丹後六名山トレイル」 6本・参加者合計104人 ・神姫観光バス:「京丹後ハイライトトレイルツアー」 18本・参加者合計519人	○	○	○	○	○
	30	ジオパークを教材にした教育旅行の誘致推進	◎	◎	○	◎	観光振興課	観光公社	ジオパークを教材にした教育旅行の招致事業	ジオパークの学習をメインテーマとした教育旅行等を誘致。	○	○			
③日本遺産の織物業や本市の基幹産業の機械金属業など、地域の歴史と特色を活かした産業観光を展開します。	31	宿泊と第1次産業の掛け合わせによる体験型宿泊商品の推進	◎	○	○	○	観光振興課		京丹後市宿泊プラス1事業補助金	通年型観光地を推進し、観光客の滞在時間を延ばすとともに、高付加価値化に繋げるため、体験メニューを組み合わせた宿泊プランの造成を支援。	○				
							観光振興課		京丹後市滞在型観光地づくり顧客体験価値向上支援補助金	異業種との連携を図り、宿泊客の周遊・滞在を促進するため、体験型観光コンテンツを活用した周遊観光事業を支援。		○			
	32	織物業や機械金属業などの見学、体験とまち歩きを組み合わせた産業ツーリズムの推進	◎	◎		○	観光振興課	観光公社	きもの祭り	着物をテーマとした外国人向けモニターツアーを実施する中で、コンテンツの見直し、受け入れ事業者との話込み、着物事業者との意見交換を実施。	○				
④世界中の人から選ばれる、環境に優しくサステナブルな観光地を目指します。	33	宿泊施設におけるアメニティ、フードロス改善の取組強化	◎	○			生活環境課 観光振興課		客室アメニティ脱プラ、フードロス削減	飲食店等における「食品の食べきり卓上ポップ」の掲示による啓発や未来earthクリーン事業の取組、宿泊施設等への情報提供等、様々な取組・機会を通じて、客室アメニティの脱プラ対応やフードロス削減を観光客と一体となって取り組む。	○	○			

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

＜基本方針5＞ 安全・安心・快適でユニバーサルな「人にやさしい観光地・京丹後」を推進します

【重点・優先】最優先＝赤 優先＝オレンジ

基本戦略		主なアクションプロジェクト	取組主体				市関係課	関係団体	アクションプラン(事業、取り組み)		実施年度				
			業者	団体	市民	行政			事業名	事業概要	R5	R6	R7	R8	R9
①新型コロナウイルス感染症等の対策を万全に行い、安全安心な観光地を発信します。	34	感染防止対策の徹底を引き続き行う	◎	◎	○	◎	観光振興課	観光公社	感染防止対策	各施設において、感染防止対策を実施。	○	○			
	35	国府の補助制度等の活用	◎	◎		◎	観光振興課	観光公社	感染防止対策	各施設において、国府の補助制度等を活用し、受入環境整備等を実施。	○	○			
②アフターコロナに向けたインバウンド再開への対応を推進します。	36	観光看板や販促物等の多言語表記対応の推進	◎	◎		◎	観光振興課	観光公社	観光案内板多言語化事業	観光案内板多言語化(QRコード読み取り翻訳表示)の取組みを開始	○	○			
	37	航空会社、民間OTA等と連動したコンテンツづくりと誘客の仕組みづくり	○	◎		◎	観光振興課	観光公社	観光プロモーション推進事業	ANA、JAL、Peachによる京丹後市内観光地PRや誘客に向けた販促活動の実施。	○	○			
③高齢者や障害者など、すべての人にとって優しい観光地を目指します。	38	高齢者や障害者が利用しやすい観光インフラ及びサービスの推進	◎	○	○	◎	観光振興課		トイレ等のユニバーサルデザイン化	観光客が利用する道の駅、海浜トイレ等のユニバーサルデザイン化を図る。	○	○			
④老朽化した海浜施設等の整備を進めます。	39	海浜トイレ等の老朽力所の修繕、更新、洋式化等の整備と適切な維持管理				◎	観光振興課		海水浴場トイレ洋式化	海水浴客等の利便性及び快適性の向上を図るため、要望のあった海水浴場のトイレの和式便器のうち1基を洋式化するもの。	○	○			
⑤高速道路の延伸や全線片側2車線化、特急列車乗り入れ等交通基盤の強靱化、利便性の充実に取り組みます。	40	京都縦貫自動車道の全線片側2車線化と速やかな除雪対応、山陰近畿自動車道早期延伸、特急列車の乗り入れ等、災害時にも強い交通インフラの強靱化への要望活動	○	○	○	◎	管理課	丹後・地域高規格道路推進協議会	山陰近畿自動車道早期実現促進大会	令和4年度山陰近畿自動車道早期実現促進大会で有料化による整備の加速化を決議し、関係機関へ整備の加速化要望活動を実施。 令和5年度促進大会では網野ICから府県境までの概略ルート案が示され、整備の加速化が図られている。 令和6年3月から網野～久美浜間のルート検討委員会が設置されて、3回の検討委員会が開催され、令和7年2月に網野～久美浜間のルート帯(2km)を京都府が決定した。	○	○	○	○	○
⑥MaaS等の観光関連業界のデジタルプラットフォームの構築により、観光客の利便性向上を目指します。	41	デジタル技術等を活用し、車での来訪が多いことを前提とした、交通、サービス、支払い等を一元化する取組の検討	○	◎		◎	政策企画課	NPO法人「気張る！ふるさと丹後町」	ささえ合い交通の運行	NPO法人「気張る！ふるさと丹後町」の運営により、住民だけでなく観光客の交通手段としても、ウーバーアプリを活用したささえ合い交通の運行を実施し、滞在・周遊促進を図った。視察等の受け入れも積極的に行った。	○	○	○	○	○
							観光振興課	観光公社	海水浴場情報配信システム運用	海水浴場開設期間中、観光公社HP上に海水浴場駐車場の混雑情報可視化システムを導入・運用し、利用客の利便性の向上と駐車場及び周辺の混雑解消を図る。	○	○			

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

＜基本方針6＞ デジタル技術を活用し、情報発信やマーケティングを展開する「観光DX・京丹後」を推進します 【重点・優先】 最優先＝赤 優先＝オレンジ

基本戦略		主なアクションプロジェクト	取組主体				市関係課	関係団体	アクションプラン(事業、取り組み)		実施年度				
			業者	団体	市民	行政			事業名	事業概要	R5	R6	R7	R8	R9
①デジタル技術を活用した行動分析や実態把握などに基づく、ターゲティング、プロモーションを行います。	42	観光公社によるデジタルマーケティング、SNS発信やデジタル広告等の実施	○	◎		◎	観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	WEBマーケティング会議を開催し、サイトへの来訪者数、予約件数の増加を目指し、PDCAサイクルを回した取組みを実施。SNS(Facebook・Instagram)を活用した観光情報発信のほか、WEB広告の配信によるホームページへの誘導。	○	○			
	43	観光公社HP「Visit-Kyotango」を活用した海外向けプロモーションの展開	○	◎		◎	観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	京丹後市観光公社インバウンド担当が作成した観光公社HP「Visit-Kyotango」を活用し、外国人観光客の拡大・獲得につなげる。	○	○			
	44	メタバース、VR等、デジタル技術を活用した誘客促進の検討		◎		◎	観光振興課	観光公社	面的DX化事業	「宿泊データ(実績・オンバンド)分析システム」の導入及び「Googleビジネスプロフィール」の活用推進(「エリアコンパス」導入)により、宿泊等のデータ集積・分析を通じたデータドリブンな観光経営を行う。	○	○	○	○	○
②デジタル技術により事業者間の連携を図ります。	45	航空会社、民間OTA等と連動した発信	○	◎		◎	観光振興課	観光公社	観光プロモーション推進事業	ANA、JAL、Peachによる京丹後市内観光地PRや誘客に向けた販促活動の実施。じゃらんと連携した「活イカ」PRの実施	○	○	○	○	○
	46	フィルムコミッションによる、積極的なロケ受入れと、ロケ地としてのブランド力発信		◎		◎	観光振興課	観光公社	観光プロモーション推進事業	積極的なロケ支援(各種許可申請期間の紹介、撮影受入れ地区や施設の仲介、撮影地の紹介)を実施し、また、ロケ誘致に向けた京丹後PRを実施する。	○	○	○	○	○
③2025年の大阪・関西万博(レガシー含む)を見据えた周遊観光の促進を図ります。	47	2025年大阪・関西万博(レガシー含む)会場等と本市をつないだ、訪日外国人観光客等誘致促進	◎	◎		◎	観光振興課	観光公社	Kyoto Health Resort 京丹後推進事業	Kyoto Health Resort 京丹後として先駆的モデルツアーを複数用意し、2025年大阪・関西万博会場等と本市をつないだ、訪日外国人観光客等誘致促進を図る。	○	○	○	○	○
							商工振興課	丹後織物工業組合、観光公社	オープンファクトリー推進事業	TANGO OPEN CENTER の絹織物精錬加工場の一般公開と直営店舗の常設営業開始(令和6年6月24日～)		○			
④広域連携によるメリットを活かした情報発信を行います。	48	海の京都DMOやジオパーク推進協議会、豊岡DMO、北近畿広域観光連盟、麒麟のまち観光局等と連携した誘客促進や情報発信	○	◎		◎	観光振興課	観光公社	国内外商談会・セールスコール事業	海の京都DMOや北近畿広域連盟と連携し、(一社)京都府旅行業協会や京都府旅行業協同組合が主催する商談会へ参加したり、(株)日本旅行協定旅館ホテル連盟丹後支部主催の営業推進会議、販促、研修に参加。	○	○	○	○	○

第4次京丹後市観光振興計画
①「アクションプロジェクト実施調書」

＜基本方針7＞ 地域総ぐるみで取り組む「みんながつながる観光地・京丹後」を推進します

【重点・優先】最優先＝赤 優先＝オレンジ

基本戦略		主なアクションプロジェクト	取組主体				市関係課	関係団体	アクションプラン(事業、取り組み)		実施年度				
			業者	団体	市民	行政			事業名	事業概要	R5	R6	R7	R8	R9
①観光を活用して、市民みんなが誇りをもてる地域づくりを進めます。	49	観光分野への市民の参画を促します	◎	◎		◎	観光振興課		後援事業	市民や市民団体等が実施する観光関連事業に対する市の後援を行う。	○	○			
							観光振興課	山陰海岸ジオパーク推進協議会 NPOまちづくりサポートセンター	ジオパークガイド養成講座 ジオパークガイド研修	ジオパークの魅力を広く市民等へ広めていく人材を育成する。 ①ジオパークガイド養成講座 ②ジオパークガイド研修	○	○			
							観光振興課	観光公社	里山文化案内人養成事業(モニターツアー等)	①里山文化案内人2期生養成講座(全7回)実施 ②里山文化案内人1期生養成 ステップアップ講座	○	○			
							観光振興課	観光公社	Kyoto Health Resort 京丹後推進事業	2023年「日本ヘルスツーリズムアテンダント講座」兼「健康運動指導士・健康運動実践指導者更新講習」IN京丹後 ※参加者32人 令和5年6月30日(金)～7月1日(土) ※エクスカーショ7月2日(日)	○	○	○	○	○
	50	観光客と市民の交流を深めます	◎	◎	◎	◎	観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	京都府文化力チャレンジ事業補助金を活用し、夕日ヶ浦にて音楽会を開催。コンセプトは地域住民も気軽に参加でき、観光客にも地域の活力を体感してもらう。	○				
							観光振興課	観光公社	木津川市友好都市プロジェクト事業	「木津川市と京丹後市との間の友好都市提携に関する盟約書」に基づき、文化・産業・観光等による木津川市民及び京丹後市民の交流を促進するため、本市に所在する宿泊施設を利用する木津川市民に対し、木津川市京丹後市友好都市プロジェクト推進協議会が補助金を交付。	○	○			
②観光公社への会員加入と異業種連携による会員拡大を図ります。	51	観光業者の会員加入促進と異業種の観光分野参画促進	◎	◎			観光振興課	観光公社	インナープロモーション事業	観光業者の会員加入促進に努め、会員同士の異業種をつなぐことで、相乗効果、波及効果を促進させていく。	○	○	○	○	○
	52	異業種連携による飲食クーポンや周遊クーポン等の造成による域内消費の向上	◎	◎			観光振興課	観光公社	国内外観光プロモーション・マーケティング事業	フルーツクーポンやガソリンチケットの発行により、市外からの観光誘客を図り、外貨獲得を目指す。	○	○			
③観光立市の実現に必要な観光人材の確保を図ります。	53	他業種との人材交流による繁忙期の人的補完の推進	◎	◎	◎	◎	観光振興課		労働力シェア事業	人手不足を解消するマッチングサービスの活用。繁忙期が異なる他業種との繁忙期・閑散期の差を活用し相互融通による労働力シェアの可能性について、検討する。	○	○			
	54	観光業の高付加価値化と生産性向上に向けた人材確保	◎	◎	◎	◎	観光振興課	観光公社	観光庁 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業	観光庁の補助事業を活用し、①宿泊施設の高付加価値化改修 ②観光施設の改修 ③廃屋の撤去 ④面的DX化などに取り組む、地域・産業の「稼ぐ力」を回復・強化する。	○	○			

第4次京丹後市観光振興計画

①「アクションプロジェクト実施調書」

④持続可能な観光振興を推進するための財源確保に努めます。	55	観光業の高付加価値化等による観光消費増大	◎	◎		◎	観光振興課	観光公社	観光庁 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業	観光庁の補助事業を活用し、①宿泊施設の高付加価値化改修 ②観光施設の改修 ③廃屋の撤去 ④面的DX化などに取り組み、地域・産業の「稼ぐ力」を回復・強化する。	○	○			
	56	ふるさと納税やクラウドファンディング等を活用した財源確保の促進	○	○		◎	観光振興課 ふるさと応援推進課		日本一の砂浜海岸づくりプロジェクト	ふるさとコネクトふるさとチョイスにてプロジェクト内容を掲載し、企業版ふるさと納税を募る。	○	○			
							観光振興課	観光公社	ふるさと納税推進事業	京丹後市のふるさと納税制度を活用した「京丹後宿泊クーポン」(1口40,000円の寄附で12,000円の宿泊クーポンを1枚)、「京丹後お食事クーポン」(1口20,000円の寄附で6,000円のお食事クーポンを1セット(1,000円券×6枚)の発行。	○	○			
	57	宿泊税等の導入検討	○	○		◎	観光振興課	海の京都DMO	宿泊税等導入	海の京都「観光地域づくり戦略」の中長期目標に「宿泊税等目的税の検討」を具体的施策として掲げ、導入の是非も含めてエリア全体で検討を深める。	○	○			

第4次京丹後市観光振興計画

②「エリア別目標・地域別プロジェクト実施調書」

【重点・優先】

最優先＝赤

優先＝オレンジ

エリア	目標	地域		地域別プロジェクト	実施年度					実施内容等(令和6年度分)
					R5	R6	R7	R8	R9	
海岸エリア	○ 海の京都の「主たる滞在促進地区」、「交流地区」として、宿泊、温泉等の魅力に磨きをかけます ○ 美しい海岸景観や街並み、漁港、漁業、食などを活用し、ジオパーク体験をはじめとする滞在交流観光を展開します ○ 史跡・歴史・伝説や、日本遺産に認定された「丹後ちりめん回廊」などを活かした文化観光を推進します ○ 海岸保全活動等を通じて、地域・観光客が一体となって取り組むビーチづくりを推進します	網野地域	1	「浜詰夕日の丘」、「夕日の路」を中心としたキャンドルナイト、ビーチサウナ等のビーチイベントや、マリンアクティビティ、浜買い体験などの充実促進	○	○				【観光公社】 田中陽希Special Talk Live((株)ゴールドウイン主催、観光公社後援)10月5日(土)開催
			2	網野銚子山古墳、郷村断層、浜詰遺跡、浦島太郎、静御前等の活用	○	○	○	○	○	【観光公社】 ・網野銚子山古墳・神明山古墳・蛭子山古墳の日本海三大古墳巡りツアー(日帰バスツアー)を造成し販売。実施は令和7年4月27日 ・日本海三大古墳巡りスタンプラリーのスタンプとパンフレットを作製。実施は、令和7年4月26日～12月20日を予定。
			3	日本遺産認定「丹後ちりめん回廊(網野、浅茂川)」、網野神社、嶋児神社、野村克也ベースボールギャラリー、八丁浜シーサイドパークなどを活かしたまち歩き観光の充実	○	○				【観光公社】 ・コースの一部でバスツアー実施(神姫バス)。
			4	掛津の民宿を中心とした教育旅行の受入促進	○	○				【観光公社】 ・夕日ヶ浦エリア)大阪府吹田市立小学校2校の臨海学校を受入(佐竹台小168名・山手小122名)
			5	観光客と地域、市民、企業等をつなぐ海岸保全活動の推進	○	○				・海岸保全を啓発する場として「ビーチ斉クリーン作戦」を開催。(中止) ・京丹後市の美しいビーチを、地域と訪れた海水浴客が一緒になって保全する取組として「ワンハンドビーチクリーン」を実施。
			6	夕日ヶ浦地区の無電柱化(電線地中化)等街並み整備	○	○				R6 京丹後市無電柱化推進計画を作成。
			7	静神社展望台、子午線塔、霧降の滝等、エリア内観光スポットの整備	○	○	○	○	○	【網野市民局】日本標準時子午線の最北の地であるシンボル「最北子午線塔」のデジタル時計のバッテリー交換を行い、観光客への利便性を向上させた。また静の杜のトイレポンプの取替修繕を行った。
海岸エリア	○ 海の京都の「主たる滞在促進地区」、「交流地区」として、宿泊、温泉等の魅力に磨きをかけます ○ 美しい海岸景観や街並み、漁港、漁業、食などを活用し、ジオパーク体験をはじめとする滞在交流観光を展開します ○ 史跡・歴史・伝説や、日本遺産に認定された「丹後ちりめん回廊」などを活かした文化観光を推進します ○ 海岸保全活動等を通じて、地域・観光客が一体となって取り組むビーチづくりを推進します	丹後地域	8	立岩、丹後松島、大成古墳群等のトレッキング、「青の洞窟」「愛の洞窟」「高嶋海岸」等でのSUP、シーカヤック、「中浜漁港から経ヶ岬」のクルージング体験等の促進	○	○				【観光公社】 体験ガイドブックと観光公社ホームページ・SNSでPRを実施。
			9	間人ガニ、活イカ、沖ギス、ワカメ、地海苔等の水産資源や、食文化の発信及び間人漁港セリ見学等の観光活用	○	○				【観光公社】 冬の観光PRパンフレットを作成し、「間人ガニ」「久美浜かき」のブランドの魅力をPRし宿泊誘致を実施。
			10	グリーンベルトを舞台にした里山里海コンテンツ、ヘルスツーリズム、eバイク周遊コンテンツづくり	○	○				協議会にて利用促進の検討。eバイクのgoogle map上での地点登録、eバイク+体験メニュー作り。
			11	国の重要文化財に指定の「経ヶ岬灯台」の観光活用	○	○				経ヶ岬灯台一般公開:10月26日(土)開催。 経ヶ岬灯台遊歩道の維持管理・経ヶ岬コミュニティセンターの活用。
			12	老朽化した海浜トイレ等の改良整備	○	○				R5,R6の2か年度で各海浜トイレの男女各1基を洋式便器へ取り替えた

海岸エリア	○ 海の京都の「主たる滞在促進地区」、「交流地区」として、宿泊、温泉等の魅力に磨きをかけます ○ 美しい海岸景観や街並み、漁港、漁業、食などを活用し、ジオパーク体験をはじめとする滞在交流観光を展開します ○ 史跡・歴史・伝説や、日本遺産に認定された「丹後ちりめん回廊」などを活かした文化観光を推進します ○ 海岸保全活動等を通じて、地域・観光客が一体となって取り組むビーチづくりを推進します	久美浜地域	13	アメニティー久美浜公園、久美浜駅、稲葉本家など、久美浜一区の歴史的街並みを中心としたまち歩き観光の促進	○	○	○			【久美浜市民局】 ・久美浜湾博：5月26日（日）開催。 ・久美浜まるかじりまつり：10月6日（日）開催。
			14	久美浜駅（喫茶含む）、久美浜湾一周、フルーツトレイルを中心としたサイクリング・ツーリズムの促進に向けた環境整備	○	○				【観光公社】フルーツの魅力を打ち出す構成で、「秋・春の京丹後」の認知拡大に向けたプロモーションを展開。フルーツクーポンなどの特典を発行し、閑散期の誘客促進を図った。併せてサイト内に「フルーツページ」を制作。今後、春・秋に広告配信を行い認知拡大を図った。
			15	かぶと山展望台へのアクセス整備と絶景活用	○	○				【観光公社】 かぶと山展望台からの絶景写真を公社HPやパンフレット等に採用。
			16	久美浜湾、小天橋から箱石にかけてのロングビーチ、函石浜遺跡、蒲井・旭海岸等を活用したジオ・アクティビティ（ジオカヌーなど）促進とツリーハウスの活用	○	○				【観光公社】 ・コースの一部でバスツアー実施（神姫バス）。
			17	大向展望台、じじら山展望台、旧大向キャンプ場進入路周辺等の整備	○	○				京都府へ自然環境整備交付金の要望書提出。 （大向展望台及びの遊歩道整備）

第4次京丹後市観光振興計画

②「戦略プロジェクト(エリア別目標・地域別プロジェクト)実施調書」

【重点・優先】

最優先＝赤

優先＝オレンジ

エリア	目標	地域		地域別プロジェクト	実施年度					実施内容等(令和6年度分)
					R5	R6	R7	R8	R9	
里山エリア	○ 日本遺産認定「丹後ちりめん回廊」の織物業、「ハイテクランド」を構成する機械金属業や史跡等を活かした産業観光、文化観光、まち歩き観光の整備などを進めます ○ 農業、里山体験、森林観察など、人と自然が織りなす里山文化の観光に取り組みます	峰山地域	18	織物産業、日本遺産認定「丹後ちりめん回廊」や、金刀比羅神社「狛猫」を核とした「ねこプロジェクト」を活かしたまち歩き観光の推進	○	○	○	○	○	【観光公社】 丹後ちりめん、金刀比羅神社「狛猫」を活用したモデルツアーを実施。9月から10月にかけて「こまねこまつり」を実施。
			19	羽衣天女伝説、月の輪田(稲作発祥伝説)、赤坂今井墳墓等の活用	○	○	○	○	○	月の輪田の田植えと稲刈りイベント実施及び情報発信。稲作発祥の地のPR実施。
			20	機械金属業に関連した産業観光の推進	○	○				【商工振興課】 大阪・関西万博に向けて、本市のモノづくり事業者等の魅力を発信する地域一体型オープンファクトリーの受入体制整備としてコーディネーター育成やプレツアーを実施。
			21	金刀比羅神社境内、羽衣茶屋(磯砂山)等、エリア内観光スポットのトイレ洋式化等整備	○	○				順次、更新していく予定。
		大宮地域	22	内山ブナ林、府道655号線(味土野大宮線)のトレッキングルート化など、ネイチャーツーリズム造成	○	○				【観光公社】 観光公社主催、味土野大宮線試歩会を実施。
					○	○				【観光公社大宮町支部】 11月に府道655号線の「ガラシャトレイル試歩会」を実施。
					○	○	○			【生活環境課】森林の有する公益的機能に関する普及啓発、自然環境の保全意識の醸成等を図るため内山ブナ林観察会を年1回実施。(令和6年度)開催日:11月5日 参加人数:13人
			23	小町公園、農業体験、農家民泊、温泉等、地域の歴史や文化、産業、暮らしをコンテンツとし人とふれあうツーリズムの推進	○	○				古民家民泊アトリエ小町が営業 【観光公社】「観光庁:サステナブルな観光コンテンツの高度化モデル事業」で京丹後クラフトツーリズム推進コンソーシアムが主催で、丹後織物工業組合オープンファクトリー見学体験モデルツアー2本を企画実施
			24	植栽、ライトアップ、サイン設置等、京丹後の南玄関口としての環境整備	○	○				【観光公社大宮町支部】 大宮ロードパークの環境美化(6・10月)とともに、イルミネーションを設置(R6.12～R7.1)。

里山エリア	○ 日本遺産認定「丹後ちりめん回廊」の織物業、「ハイテクランド」を構成する機械金属業や史跡等を活かした産業観光、文化観光、まち歩き観光の整備などを進めます ○ 農業、里山体験、森林観察など、人と自然が織りなす里山文化の観光に取り組みます	弥栄地域	25	丹後王国「食のみやこ」での各種イベント及び企業研修等による誘客	○	○				道一1グランプリ、丹後万博、丹後フェア等の開催。企業研修の実施。
			10	グリーンベルトを舞台にした里山里海コンテンツ、ヘルスツーリズム、eバイク周遊コンテンツづくり	○	○				【観光公社】 R6.6月から「森香るフレッシュフレグランスウォーターづくり体験」公社WEBサイトで代理販売開始（主催：京丹後舞輪源蒸留所）
			26	森林公園スイス村「ゲレンデ広場」の活用（雪遊び、音楽イベント、森林トレッキング、マウンテンクロス、山頂ヨガなど）	○	○				スノーどんどんパーク、音楽イベント、eバイクレンタル、マウンテンクロス、山頂ヨガ等の実施。
			22	内山ブナ林、府道655号線（味土野大宮線）のトレッキングルート化など、ネイチャーツーリズム造成	○	○				【観光公社】 観光公社主催、味土野大宮線試歩会の実施。
			27	細川ガラシャゆかりの地の活用	○	○				【観光公社】観光公社主催、味土野大宮線試歩会の実施。 ・地域のタクシー事業者とタクシー周遊プランを造成。令和7年度4月から販売予定。
			28	遠慮遺跡、奈具岡遺跡、黒部銚子山古墳等の活用	○	○	○	○	○	【文化財保存活用課】令和5年度にリリースしたデジタルマップ「京丹後歴史文化めぐりマップ」を活用し、当該地域への周遊を促進するため、おすすめコースやスポットの追加など引き続き検討する。
			29	携帯電話の電波状況改善	○	○				観光スポットにおける携帯電話の不感知対策について事業者と協議、検討中。